事例No.	2742
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	飯干　淳志

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織 ・観光

事例種類	地域資源の活用

事例内容・タイトル

飯干　淳志

出典

令和２年度ふるさとづくり大賞事例集

個人表彰

飯干　淳志　　宮崎県高千穂町

地域経営改革　地場産品発掘・ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ化　観光振興・交流

概　　要

飯干淳志氏は、深い自然に恵まれ、悠久の歴史が息づく魅力的な故郷・向山秋元地区で、近年過疎化が進む中、持続可能な社会（地域）づくりを目指して、平成21年3月に町役場を退職し、まず、荒廃農地の再生に取り組み、平成22年6月に高千穂ムラたび協議会を設立、各種事業（農業、どぶろく、甘酒、古民家オーベルジュなど）を本格的に取り組んできた。

この協議会を経て、実現性の高い事業を見定めつつ、平成24年2月に（株）高千穂ムラたびに移行し、更なる地域づくりに取り組んでいる。



【集合写真】



【販売風景】

評価された点

・役場で培った経験や知識をベースに、複合的に存在する地域課題に対して率先して課題解決に取り組み成果を挙げている点が優れている。さらに観光協会の会長に就任するということは地元の人びとにも信頼されている証左であり、さらなる活躍が期待される。
・地域資源を生かした新たな産業を創出し、海外を含む販路拡大を実現。交流人口の増大のみならず、若手の就業にも貢献している点を評価。
・地域産品による販売だけでなく、ツーリズムも手掛ける等、地域活性化に貢献している。しかも、その取り組みは先進的で若者の就業の場を創出するなど、次世代までにらんだ取り組みとなっている。この事業承継の取り組みは本物だと認められる。



【神楽鑑賞】